

スウェーデンの 電動車いすで広がる世界

バリアフリー-2018 講演会

参加費:無料 / 定員:100名



すべての障がい者が使う機器は、我々が日常生活で使用するモノと同じ技術レベルで制作されるべきである。

全ての障がい者はその機器を使い、可能な限り援助される権利を持っているという理念のもと、ペルモビール社は障がいを持った人の Quality of Life を高めるための電動車いすを提供しています。

講師

ジョシュア・ドミニク氏

ペルモビール株式会社
コミュニティマネージャー



〈プロフィール〉

16年間にわたり、中国にて人々との“つながり”をもたらす活動を行う。

特に頸椎損傷を患った方々へのイベント企画や支援を通して、新しいコミュニティの創作を手掛けてきた。

国や文化の違いはあれ、病気になることで起こる症状は世界共通。多くの頸椎損傷患者やその他、障がいを持つ方々をペルモビールの機器を提案・利用いただくことで、社会参加を促してきた。

2018年
日時: 4月20日(金)

午後3時30分~5時

バリアフリー展 2018 (会期:4月19日~21日)

会場: インテックス大阪 1号館
ワークショップ 第2会場

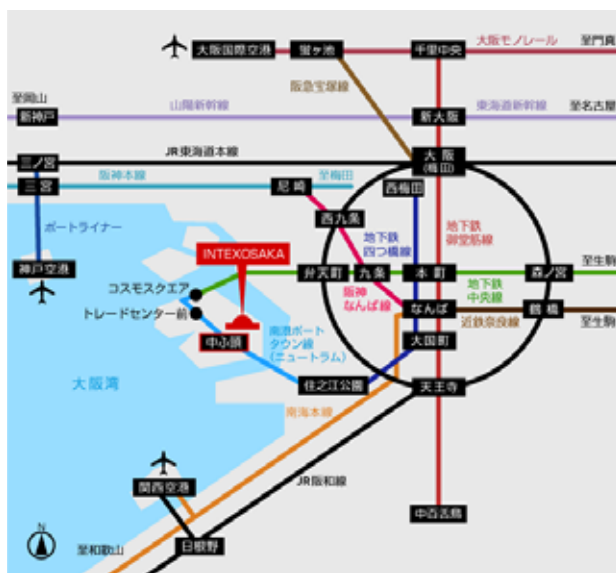
南港ポートタウン線「中ふ頭駅」より徒歩5分

*満席が予想されます。バリアフリー 2018 ホームページ

<https://www.tvoe.co.jp/bmk/regist/beforehand/>
より、事前登録をお願いします。電話、FAXでもお申し込みを受け付けております。

NPO日本アビリティーズ協会 大阪府大阪市城東区成育2丁目16-15

電話 06-7711-5780 FAX 06-7653-5101



腰痛予防のための

バリアフリー-2018 講演会

参加費:無料 / 定員:100名

天井走行リフトの導入と デンマークでの事例紹介

介護者と介護を受ける人の安全のために、欧米の福祉施設や病院ではリフトを使用するの介助が前提となっていますが、日本ではまだマンパワーに頼っている場面が多くあります。

リフト導入に際して考慮することや、活用の利点、デンマークと各国での事例をお話します。



講師

ニルス=ピーター・ソーラセン氏

グルドマン A/S
コンサルティンググループ
理学療法士
エルゴノミクスコンサルタント

〈プロフィール〉

1996年に理学療法士となり、多くの病院で患者に対するリハビリテーションを行なう。

エルゴノミクスの分野について、整形外科的障害や介護中の事故予防の知識を持ち、2003年から、病院、高齢者施設、障害者施設、自宅での患者/療養者、および職員を対象としたエルゴノミクスコンサルタントとして、安全な介助、リハビリテーションの実施や、整形外科的な問題を減少させるための解決策を導入してきた。

2016年よりグルドマン社に在籍し、年間を通じて研修、講演、プロジェクト管理を行なっている。



2018年
日時: **4月21日(土)**

午前10時30分~12時

バリアフリー展 2018(会期:4月19日~21日)

会場: **インテックス大阪 1号館
ワークショップ 第2会場**

南港ポートタウン線「中ふ頭駅」より徒歩5分

*満席が予想されます。バリアフリー 2018 ホームページ

<https://www.tvoe.co.jp/bmk/regist/beforehand/>
より、事前登録をお願いします。電話、FAXでもお申し込みを受け付けております。

NPO日本アビリティーズ協会 大阪府大阪市城東区成育2丁目16-15

電話 06-7711-5780 FAX 06-7653-5101

